

●決意

みんなの力を結果し、
「この国を、前へ。」

政治は1人の力では成り立ちません。

「この国を、前へ」進めるためには、1人でも多くの方の共感・賛同を得て力を集める必要があります。支部長として積極果敢に挑戦し結果を出すために、「自分の強みは何か？」自問自答してきました。

・リーダーシップ
体を張って最前線に立つ力

・マネジメント
より多くの方に話を聴き、現場・民間目線で物事を考えられる力

・コーチング
みんなの得意分野や潜在力を引き出す力

・コミュニケーション
様々な利害を調整したり、共感・賛同を得る力

これは、一言でいうと、「プロデュース力」が重要だと考えています。プロデュース力とは、「政策を企画・立案して、カタチや仕組みにまとめ、実現に向けて前に進める実行力」と捉えています。私はこれまで46年間、様々な経験を経て、「プロデュース力」を身につけてきました。

在学時は背番号「1番」をつけ、明治大学の黄金時代を築く

15年間の会社員経験の中で、総合社やNPO団体立ち上げなどの経験を通じて、周りを巻き込む力を養う

8年間の港区議会議員として、地域と向き合い、地域の声を聴き続け、区政を前へ進めた

これらすべてが糧となり、今の黒崎祐一を形作っています。

企業の力、地域の力を私がハブとなって、お一人お一人の得意な領域で力を発揮していただく環境を作り、持続可能な社会に向けて「前へ」進めていく。これまで現場・民間目線で培ってきたプロデュース力を活かし、素晴らしい議員・スタッフとともに、有権者の皆さまと力を合わせて、「この国を、前へ。」進めてまいります。

黒崎祐一



Facebook



Instagram



X (Twitter)



Ameblo



黒崎祐一プロフィール

昭和51(1976)年11月19日生まれ。
ラグビーで培った強い精神力と人間力で「この国を、前へ。」進めます。

黒崎祐一のおゆみ

- 1989 東京都港区立弁小学校卒業
- 1992 明治大学付属中野中学校卒業 (平成4)
 - ◆全東京ラグビー中学代表に選出され熊谷ラグビー場遠征
- 1995 明治大学付属中野高等学校卒業 (平成7)
 - ◆全東京ラグビー高校代表に選出され国体優勝
 - ◆全国選抜高校相撲弘前大会にて団体優勝(助っ人として参戦)
 - ◆全日本ラグビー高校代表に選出され英ウエールズ遠征
- 1999 明治大学政治経済学部政治学科卒業 (平成11)
 - ◆全国大学ラグビーフットボール選手権大会優勝
 - 在学時は背番号「1番」をつけ、明治大学の黄金時代を築いた



- 1999 日商岩井株式会社入社 (平成11)
 - ◆金属営業企画部に配属
 - ◆三菱商事の鉄鋼製品部門との新会社設立準備業務、広報を担当
- 2003 株式会社メタルワン転籍 (平成15)
 - ◆日商岩井(現双日)と三菱商事の鉄鋼製品部門統合会社に転籍
 - ◆東京本社及び大阪、名古屋の両支社にて薄板営業を担当
 - ◆社会貢献休職制度を取得し明治大学体育会ラグビー部シニアコーチ
- 2010 NPO法人みなとラグビースクール設立、初代理事長・校長に就任
- 2013 一般社団法人港区ラグビーフットボール協会設立、初代理事長に就任
- 2014 株式会社メタルワン退職



- 2015 港区議会議員選挙[初]当選 (平成27)
 - ◆1,406票 25位当選
- 2019 港区議会議員選挙[2期]当選 (平成31)
 - ◆2,148票 6位当選
- 2022 明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科修了 (令和4)
 - ◆公共政策修士(専門職)学位取得
- 2023 自由民主党東京都第27選挙区(中野区と杉並区の一部)支部長就任 (令和5)
 - ◆港区議会議員選挙[3期目]の公認を返上し国政への挑戦を決意(1月)
 - ◆自民党公募で衆議院の東京27区選挙区支部長に選出(4月)



黒崎ゆういち後援会

164-0012 東京都中野区本町4-48-10-1F
TEL:03-6382-8282 / FAX:03-6382-8989

黒崎ゆういち後援会 入会のしおり
※公式ホームページより入会いただけます



くろさき ゆういち
黒崎祐一

この国を前へ。

自由民主党 東京都第27選挙区 支部長
中野区全域 + 杉並区東部

自民党



kuro1.jp





政策の詳細は
黒崎祐一公式ホームページにて
ご覧いただけます

6つの重点政策

頑張った人が報われる 日本を実現する



黒崎祐一

豊かな伝統と文化を持つ素晴らしい国・日本をさらに「前へ」進めるべく、6つの重点政策を作成しました。
これらの政策は、東京第27区の有権者の皆さまへのアンケートや駅頭活動、語る会等の場で寄せられたご意見・ご要望が土台となっています。
今度も、さまざまな活動を実施・加速してまいりますので、国政へのご意見をお聞かせください。
皆さまの率直なお声をもとに、政策に磨きをかけてまいります。

東京27区 /
中野区全域
+
杉並区東部



- ・ 方南全域 ・ 和泉全域
- ・ 永福1丁目1番地
- ・ 和田全域 ・ 堀ノ内全域
- ・ 松ノ木全域
- ・ 大宮1,2丁目
(1~4番地, 19~27番地)
- ・ 梅里全域 ・ 高円寺南1,5丁目
- ・ 高円寺北1丁目

1

「強い経済」で生活を豊かに

培ってきた「民間感覚」「地域感覚」を国政でも。
「物価高」「円安」に対応し、企業と個人の懐を支え、
地域経済の底上げを実現します。

- 更なる「賃上げ」を実現し、「個人消費」を伸ばす
- 「小規模事業者・個人事業主支援」「スタートアップ支援」で地域の底上げを
- 企業と個人の「生産性向上」を後押し

2

「子育てしやすい国」に

教育・子育ての経済負担を大幅に軽減し、
中野区・杉並区とも連携して、
誰もが「子育てしやすい」環境を実現します。

- 児童手当を中心に「経済支援」強化
民間や若年層・子育て当事者の視点を重視
- みんなを応援。「分断を生まない」支援を
- 働き方改革を実現し、「子育てしやすい社会」に

3

この国を守り抜く「外交・安全保障」

厳しい安全保障環境に対応すべく防衛力を抜本的に強化。
この国を守り抜き、「自由と民主主義」の価値観のもと、
世界をリードします。

- 防衛力を抜本的に強化し、
人員・設備の整備を進め、この国を「守り抜く」
- 「世界をリード」し、更なる存在感を発揮
- 経済面の「安心・安全」を確保

4

「全世代型社会保障」を創る

安心して住み続けられる中野・杉並にするためにも、
持続的な社会保障制度にし、
この国の「未来への責任」を果たします。

- 「給付」と「負担」のバランスを見直す
- 「安心して働きやすい」仕組みに変える
- 「医療DX」を推進
- 地域包括ケアシステムを整備。「支えあう」社会に

5

「防災・減災」対策を強化し、命を守る

安心して住み続けられる中野・杉並を目指し
命を守る防災・減災の観点から、
必要な予算を確保し対策を強化します。

- 「命を守る」取り組みを中長期的に強化
- 中野・杉並の「防災上の課題」に向き合い、
地域の声を踏まえた防災・減災対策を強化
- 地域防災の要「避難所＝公共施設」の安心・安全を確保

6

「人づくり・まちづくり」で明るい未来に

区議として、地域の声を聴き続けた8年間。
地域・民間、双方の視点で、
安心して住み続けられる中野・杉並に。

- 「便利で安心」な中野・杉並に
- 「歩きたくなる」まちへ
- 「スポーツと文化」のまちへ
- 「望まない孤立」対策を強化